

# 境港市健全化判断比率等審査意見書

(令和4年度決算)



境港市監査委員

# 令和4年度決算に基づく健全化判断比率等の審査意見書

## 1. 審査の対象

- (1) 令和4年度決算に基づく 境港市実質赤字比率
- (2) 令和4年度決算に基づく 境港市連結実質赤字比率
- (3) 令和4年度決算に基づく 境港市実質公債費比率
- (4) 令和4年度決算に基づく 境港市将来負担比率
- (5) 令和4年度決算に基づく 境港市資金不足比率

## 2. 審査の期日 令和5年7月27日

## 3. 審査の方法

令和4年度決算に基づく、境港市の、地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率調書及び資金不足比率調書について、関係諸帳票と照合して計数の確認を行い、比率の計算の適否等について関係職員から聴取し、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率及び資金不足比率に関するチェックポイント」（総務省提示）も参考として審査した。

## 4. 審査の結果

審査に付された令和4年度決算に基づく、境港市の、地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率調書及び資金不足比率調書は、関係法令にしたがって作成されており、引用された数値は、関係諸帳票と符合し正確であることを認めた。

その状況とこれらについての審査意見は、以下に記述するとおりである。

## 5. 総括意見

### (1) 実質赤字比率

対象会計は黒字であった。したがって、比率は生じない。

### (2) 連結実質赤字比率

対象会計は黒字であった。したがって、比率は生じない。

### (3) 実質公債費比率

令和4年度は3カ年の平均で10.1%であり、前年度(10.8%)より0.7ポイント改善している。  
早期健全化基準は25.0%、財政再生基準は35.0%である。

### (4) 将来負担比率

令和4年度は97.7%であり、前年度(109.8%)より12.1ポイント改善している。  
早期健全化基準は350.0%である。

### (5) 資金不足比率

下水道事業費においては、資金不足は生じていない。  
市場事業費においても、平成25年度以降、資金不足は生じていない。  
経営健全化基準は20.0%である。

### (6) 結び

いずれも基準以下であり、当市の財政状況は健全なものであると認める。

## 健全化判断比率の推移

(単位：千円)

### 1. 実質赤字比率 (令和4年度の早期健全化基準13.68%、財政再生基準20.0%)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
対象赤字額	—	—	—	—	—
標準財政規模	8,297,418	8,508,967	8,087,235	7,882,481	7,937,964
比率	—	—	—	—	—

※ 普通会計が赤字ではないため、対象赤字額と比率は「—」で表記する。

### 2. 連結実質赤字比率 (令和4年度の早期健全化基準18.68%、財政再生基準30.0%)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
対象赤字額	—	—	—	—	—
標準財政規模	8,297,418	8,508,967	8,087,235	7,882,481	7,937,964
比率	—	—	—	—	—

※ 市会計全体で赤字ではないため、対象赤字額と比率は「—」で表記する。

### 3. 実質公債費比率 (早期健全化基準25.0%、財政再生基準35.0%)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
元利償還金等	728,019	732,072	744,410	829,400	882,730
基礎となる財政規模	7,270,459	7,477,082	7,065,315	6,817,206	6,827,765
比率(単年度)	10.0%	9.8%	10.5%	12.2%	12.9%
比率(3年平均)	10.1%	10.8%	11.8%	12.9%	13.4%

### 4. 将来負担比率 (早期健全化基準350.0%)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
将来負担額	7,103,416	8,216,624	8,717,798	8,634,176	8,555,166
基礎となる財政規模	7,270,459	7,477,082	7,065,315	6,817,206	6,827,765
比率	97.7%	109.8%	123.3%	126.6%	125.2%

## 資金不足比率の推移

(単位：千円)

### (1) 下水道事業費

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
資金不足額	—	—	—	—	—
事業規模	539,146	554,445	531,224	524,503	520,305
比率	—	—	—	—	—

※ 資金不足がないので、不足額と比率は「—」で表記する。

### (2) 市場事業費

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
資金不足額	—	—	—	—	—
事業規模	60,642	60,967	61,013	60,743	61,461
比率	—	—	—	—	—

※ 25年度以降は資金不足がないので、不足額と比率は「—」で表記する。

◎ 経営健全化基準は、20%